

火災を
ノックアウト!

東京2020大会
ボクシング女子フェザー級
並木アリス

入江 聖奈
日本体育大学

春の
火災予防運動

SPRING FIRE PREVENTION CAMPAIGN 3/1 ~ 3/7

いざと
いう時 消火器
つかえる?
1 安全ピン
を抜く
2 ノズルを
火元に向ける
3 レバー
を握る

もう一度 確認 安心 火の用心

令和3年度東京消防庁防火標語
作者 鈴木さん(江戸川区在住)

北多摩西部消防署 北多摩西部災害防止協会
東大和市消防団 武藏村山市消防団

きたたませいぶ 消防だより 春の火災予防運動

2022.3
Vol.105

発行：北多摩西部災害防止協会
監修：北多摩西部消防署



令和3年中の火災状況について

昨年中の東大和市と武藏村山市で起きた火災は42件でした。中でも住宅火災の割合が多く、主な原因は放火、ガス器具でした。

全国でも痛ましい火災が多く発生したことは皆さんの記憶にも新しいと思います。「予防策を知つていれば被害を防げる」こと多くあります。裏面で火災や事故防止の大切なポイントをご紹介します。



火災原因別件数



身近な危険から命を守るために

火災から身を守る!

STOP! 放火!

- 家の周りに燃えるものを置かない
- 物置や車庫にカギをかける
- 消火器、住宅用火災警報器などを備える
- ごみは決められた日に出す



STOP! 着衣着火!

- こんろの上や奥にある調味料等を取りときは、火を消す
- こんろの火が鍋等の底からはみ出さないようにする
- すそや袖が広がっている服を着ている時は特に注意する



事故から身を守る!

STOP! ころぶ事故!

- 立ち上がるときには、近くのものにしっかりとつかまる
- 着替えるときには、無理して片足立ちせずに腰をかける
- 足元の段差に気を付ける



STOP! おぼれる事故!

- 体調不良時の入浴は控える
- 脱衣場、浴室の適切な温度調節を行う
- 熱い湯、長風呂は危険
- 心筋梗塞、高血圧症、脳血管疾患などの持病のある方は、注意して入浴する



自衛消防訓練がネットでできる！？



コロナ禍で人を集めることができるのが難しくなりました。そんな中でも自衛消防ができる「ネットで自衛消防訓練」をご存じですか?これはシミュレーションゲームのような感覚で火災時の対応を学べるシステムで、場所を選ばずに訓練ができます。



↑ 詳しくはこちら

消防に関するご相談・お問合せ先

ホームページ

北多摩西部消防署

検索

北多摩西部消防署 〒207-0023 東大和市上北台1-956-1 ☎042(565)0119
武蔵村山消防出張所 〒208-0022 武蔵村山市榎1-1-36 ☎042(563)0119
東大和消防出張所 〒207-0016 東大和市仲原3-2-6 ☎042(562)0119

消防の お知らせ

東京消防庁

東京連合防火協会

No.213 令和4.3

3月1日～3月7日 春の火災予防運動

令和3年度 東京消防庁防火標語

もう一度 確認 安心 火の用心

著者 菅野 珠加さん
江戸川区在住

住宅火災から高齢者を守りましょう! ～初期消火の正しい知識を学ぶ～



住宅火災による死者のうち約7割以上が高齢者(65歳以上)です。その多くは、一人暮らしや高齢者のみの世帯で発生しています。火災の被害を少なくするためにには、早く正しい初期消火が必要です。

初期消火のポイント

① 早く知らせる

- 「火事だー」と大きな声で周囲に知らせ協力を求める。
 - どんな小さな火事でも必ず119番通報をする。

② 早く消す

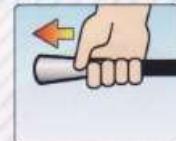
- 消火器や風呂の水などを使って、火が小さいうちに消火する。

③早く避難する

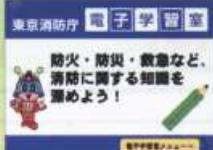
- 消火器による消火の限界の目安は、炎が天井に達するまでです。危険と感じたらすぐに安全な場所に避難し消防隊の到着を待ちましょう。

消防器の使い方

- ① 安全ピンを
上に引き抜く。 ② ホースを火元に
向ける。 ③ レバーを握る。



- 煙や炎に惑わされず、姿勢を低くして火元に向けて薬剤を放射する。放射すると、白煙や粉末で視界が悪くなることがあるので、注意する。
 - 消火不能になった場合を考えて、逃げ口を背面にして、消火する。



いざという時慌てずに冷静に行動できるよう、正しい知識や防災行動力を身につけることが大切です。

自宅や職場で文字や映像を見ながら、防火・防災・救急などに関する知識を電子学習室(東京消防庁HP)で学ぶことができます。

電子学習室への
アクセスは
こちら▶



回覧 (裏面もごらんください)



住宅火災の被害を防ぐために 住宅用防災機器を備えましょう!

住宅用火災警報器

住宅用火災警報器は、煙や熱を感じし警報音などで火災の発生を知らせてくれます。住宅火災の早期発見、被害の軽減に役立っています。

いざという時に作動するよう、定期的に点検をしましょう。



点検の方法

本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて点検します。

正常な場合は、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。



●音声や警報音が鳴らなかった場合は、次のことを確認しましょう。

- ◇電池がきちんとセットされていますか？
- ◇電池切れではないですか？

●上記の確認をしても鳴らない場合は、住宅用火災警報器本体の故障が考えられます。

●設置から10年を目安に本体の交換をしましょう。

10年を過ぎているものは、電子部品の劣化や電池切れなどにより、火災を感知できなくなる恐れがあるため、ご自宅の住宅用火災警報器の設置年月を確認して、機器本体の交換をしましょう。

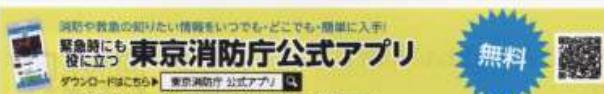
防炎製品

火災から身を守るために身の回りの物を防炎製品にしましょう。

●防炎製品は、火が接しても着火しにくく、燃え広がるのを防ぎます。防炎製品には、寝具類、エプロン、パジャマなどがあります。



は「防炎製品ラベル」です。



無料

消火器

消火器を備えましょう。

●消火器による初期消火は火災の被害の抑制に非常に効果的です。火を使う場所には、消火器を備えましょう。

●消火器には、共同住宅等で設置が義務付けられている消火器のほか、一般住宅向けの小型で軽い住宅用消火器や片手でも使えるスプレー式のエアゾール式簡易消火具があります。

●いざという時のためには、消火器の適切な使い方を身につけておきましょう。



<イラスト>
左から消火器、住宅用消火器、エアゾール式簡易消火具
※消火器には使用期限が定められています。

詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防

検索



東京消防庁ホームページや
東京消防庁公式アプリへは
こちらからアクセスできます。



問合せ先



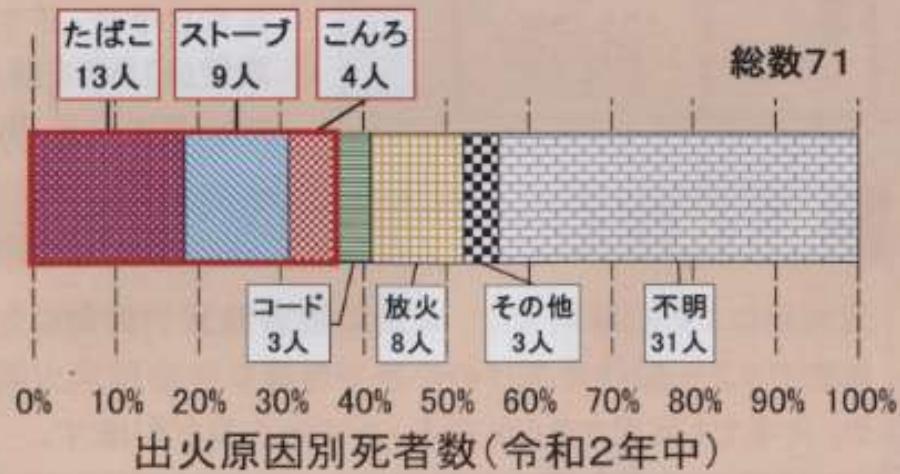
住宅火災による死者 71人発生 (令和2年 東京消防庁管内)

火災による死者の約9割が住宅火災で発生しています。

○ 主な出火原因は、たばこ、ストーブ、こんろです。

○ 住宅火災による死者の約7割が、65歳以上の高齢者です。

次のページで住宅火災の対策を確認しましょう！



住宅火災の主な出火原因に気を付けましょう！

たばこ

死者発生原因第1位！

- ☑ 夜たばこは絶対にしない
- ☑ 飲酒→喫煙→うたた寝に注意する
- ☑ 吸殻を灰皿にためない
- ☑ 吸殻は水で完全に消してから捨てる
- ☑ 火種を落とさないよう安全な場所で喫煙する



ストーブ

ストーブの中で最も多い原因は、電気ストーブ！

- ☑ 周囲に燃えやすいものを置かない
- ☑ 外出時や就寝時は必ず消す
- ☑ 給油は必ず消してから行う
- ☑ ストーブの近くで洗濯物を乾かさない



こんろ

住宅火災発生原因第1位 着衣への着火に注意！

- ☑ 調理中に離れない
- ☑ 周囲に燃えやすいものを置かない
- ☑ 防炎品のエプロンやアームカバーを使用する
- ☑ 火が鍋底からはみ出さないように調節する
- ☑ 安全機能(Sセンサー)付きこんろを使用する



コード

身近に潜み、知らない間に発火します！

- ☑ 使っていないプラグは抜いておく
- ☑ プラグ、コンセントは定期的に掃除する
- ☑ 家具などの下敷き、折れ曲がりに注意する
- ☑ タップは決められた容量内で使用する
- ☑ 束ねて使用しない



住宅用防災機器を備えましょう！

⚠ 使用期限、劣化に注意！
悪質販売、点検に注意！

住宅用火災警報器～適切な維持管理を～



住宅用火災警報器は、煙や熱を感じ、警報音などで火災の発生を知らせてくれます。住宅火災の早期発見、被害の軽減に役立っています。

○ 設置場所は、全ての居室・台所・階段です。

○ 定期的に(少なくとも半年に1回)点検をしましょう。(右図参照)

正常な場合、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。

○ 設置後10年を経過したものは、電子部品の劣化等により火災を感じなくなることがありますので、本体を交換しましょう。



消防器～火を使う場所に備えましょう～



消防器による初期消火は、火災の被害軽減や抑制に効果的です。一般住宅向けの小型で軽量な住宅用消防器や、片手でも使用できるエアノール式消防具もあります。



防炎品～性能マークが目印～



防炎品を使うことで、火災の発生を防止し、延焼を抑えることができます。



- アームカバー ○ エプロン
- カーテン ○ 窓具類
(例)エプロン

受けてみよう！住まいの防火防災診断

高齢者や障害者の方など、災害時に支援が必要な方のお宅を消防職員が個別に訪問し、火災、地震、日常生活事故等の危険性をチェックし、安全・安心な生活を送るためのアドバイスを無料で行っています。
診断の所要時間は約30分です。



知ろう！防災 行こう！訓練

「どこでも・いつでも・だれでも」参加できる防火防災訓練を推進しています。



- 防火防災訓練や消防署のイベント情報を東京消防庁公式アプリで確認することができます。
- 防火防災についてオンラインで学習できるYouTube東京消防庁公式チャンネルも利用して、みんなで防災力を高めましょう。

東京消防庁
公式アプリ



YouTube東京消防庁
公式チャンネル



ご相談・お問合せは、お気軽に最寄りの消防署へ

東京消防庁 ホームページ
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>

東京消防庁

検索



本リーフレットは、目の不自由な方へ情報提供できるように視覚障害者用音声コードと位置認識のための切込みを入れています。専用読み取り機によりコードの読み取りをすると、音声に変換され、文書内容が読み上げられます。
※専用読み取り機の給付等については、区市町村の障害福祉担当課へお問合せください。



リサイクル適性
この印刷物は、再生紙を使用して
プリントされています。